

発 明 の 名 称		樹皮と網からなる油吸着材	
技 術 分 野		利用分野・適用製品	技 術 情 報
<input type="checkbox"/> 電 機・電 子 <input type="checkbox"/> 機 械・加 工 <input type="checkbox"/> 情 報・通 信 <input type="checkbox"/> 化 学・薬 品 <input checked="" type="checkbox"/> 有 機 材 料 <input type="checkbox"/> 無 機 材 料 <input type="checkbox"/> 金 属 材 料 <input type="checkbox"/> 輸 送 <input type="checkbox"/> 食 品・バ イ オ <input type="checkbox"/> 生 活・文 化 <input type="checkbox"/> 土 木・建 築 <input type="checkbox"/> 繊 維・紙 <input type="checkbox"/> 農 林・畜 水 産 <input type="checkbox"/> 医 療・介 護 <input checked="" type="checkbox"/> そ の 他(環 境)		・重油等の高粘度の油を吸着する 100%天然素材の油吸着材	詳細資料： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 サンプル： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見 学： <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 実施権許諾実績： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 事業化実績： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 そ の 他：
従 来 技 術 の 課 題 ・ 問 題 点 等			
<p>海上でのタンカー事故などの水面に流出した油は、重大な環境汚染の原因となるので、浮遊する油を速やかに回収する方法が各種提案されている。このうち、物理的回収方法は環境への二次的影響の小ささや安全性から好ましいとされる手段である。一般に油吸着材はポリプロピレンなどの合成樹脂や化学製品からなるが、回収後の処理(焼却)コストや環境負荷などに問題があった。</p>			
本 発 明 に よ り 解 決 し た ポ イ ン ト			
<p>本発明は、スギ樹皮等の天然材料を使用しているため、石油製品に比べ、①製造時(廃棄物の有効活用になる)、②使用時(散逸した場合の二次汚染が小さい)、③廃棄時(焼却時の条件が緩和される)のいずれにおいても環境負荷を低減することが可能となった。</p>			
技 術 の 概 要 (構 造 ・ 動 作 等)			
<p>本発明を構成する原材料は、スギ樹皮、綿網、綿糸であり、石油製品などを使用していない。また、それぞれ安全な燃焼処理が可能な天然素材である。</p> <p>スギ樹皮(特に外樹皮)は、リグニンを多く含み親油性・疎水性に富み、容易に細長い形状になりやすい特徴を有していることから、繊維の表面積が大きくなり、油(特に重油などの高粘度油)を吸着しやすくなる。</p>			
図 ・ 写 真 ・ 特 記 事 項 等			
			
重油の吸着実験		実際の重油流出事故の回収風景	
特 許 情 報		関 連 特 許 情 報	
登録番号/公開番号: 特許第 3697468 号 出 願 日: 平成 11 年 2 月 15 日 (1999 年) 登 録 日: 平成 17 年 7 月 15 日 (2005 年) 権利者/出願人: 大分県		登録番号/発明の名称:	